

新型コロナウイルス

2020年4月20日

小高俊明

2月23日は堀河さん肝いりの「笑うてんか 井戸端ミュージック」開催の日でした。私たちはこのイベントに参加すべく「外国語（英・独・仏）で3曲を歌おう」と急遽決めました。初めての体験のことで一同カラオケボックスに集まって特訓をし、不安を抱えながらも何とか行けそうとの気持ちになり始めた時でした。

ところが直前になって「新型コロナ」の影響で開催中止！ 残念！ コロナが憎い！

これと前後して「オリンピック1年延期」「三密禁止」「緊急事態宣言」「非常事態宣言」「外出禁止」「営業禁止」私たちにとってまことに厳しい要請が次から次へと出されました。

湘現会からもこれを受けて様々なイベントの全面的な中止が発表されました。

湘現会が「例会」をはじめとしてこれまで活発に活動してきたすべてのイベントが突然打ち切りになったわけですから、会員同士の交流の場が突然失われてしまったのです。

しかも間もなく終ると思っていた新型コロナはなかなか悪質で、いつになったら規制が解除されるのか分からなくなってきました。

2月23日から間もなく2か月たちますが、この先どうなるか全くわからない状態です。

これが長く続けば「生涯現役」の基本となる「情報交換・親睦・絆」の場が全く失われてしまい、気が付いたらこの間までの仲間たちが「あの人はどうしてる？」「分からない」とか「あの人が、元気だったのになぜかふさぎこんでる」とか「あの人がずっと入院していたけれど誰も知らなかった」ばかりでなく「あの人が警察から表彰されてたんだって」などなど。

このような状態下で湘現会本来の役割をどうするか？ 厳しい制約の中で会員の交流を図り、絆を強める方法の一つとしてこの度湘現会が「広報」で「お互いの通信による交流・消息通知」を図ろうとしたことは大切なイベントの提案がありました。

これが全員参加型に発展していけば面白いイベントになることが期待できそうに感じます。それにはまずはじめとして皆さんが考えていることを勝手に書いて出せばよい（要領よく）、（メモでもよい）、ということからまずスタートしてはどうか？と考えます。

早く正常化になってほしい！ 新型コロナよ飛んでいけ！ みんなと濃厚接触したい！
以上